

環境方針

環境方針

株式会社新来島豊橋造船は、環境保全への取り組みを行うことにより、環境への負荷の低減に努める。経営者は、当社の環境目標を決定し、維持し、見直しを行う。

【基本方針】

株式会社新来島豊橋造船は、美しい地球の自然や環境と事業活動、製品及びサービスの調和・共生、及び持続可能な循環型社会の実現に貢献することをスローガンに、環境におよぼす汚染を防止し、環境マネジメントシステムの継続的改善活動を推進する。

【環境方針】

1. 環境側面・影響評価を実施し、以下の環境改善活動を推進する。
 - 1) 省エネ・省資源、ゼロエミッション等、環境に配慮した生産及び事業活動を推進する。
 - ・省エネ機器導入、無駄使いを減らすことによる、電力・ガス・エネルギー・水等資源を節約。
 - ・鋼材の歩留まりの向上、端材の有効活用。
 - 2) 廃棄物の適正処理、発生量の削減及びリサイクル化に努める。
 - ・産業廃棄物の分別回収による処理費用の削減、紙類のリサイクル化。
 - 3) 油類の流失や塗装ミスの放出等、汚染の防止に努める。
 - ・油脂類の管理向上による海上汚染防止、土壌汚染防止。有機溶剤の飛散防止。
2. 環境マネジメントシステムを構築・維持・向上させるとともに、環境目的・目標を明確にして、継続的改善を推進する。
3. 関連する法規制及び約束事項等を順守し、周辺地域住民との信頼関係を重視して、健全で快適な環境保全に努める。
4. 環境教育や社内広報活動を通して、全ての社員及び構内協力社員に環境方針を周知徹底し、環境意識の高揚に努める。
5. 環境方針は、必要に応じて外部にも提供し、地域社会とのコミュニケーションを図る。

2021年2月28日

株式会社 新来島豊橋造船
代表取締役社長 高山則雅

高山 則雅